

THE ★看護

H29年9月発行

高知県立幡多けんみん病院

緩和ケア認定看護師：

大石真知

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師：

前田樹里

2016年5月-12月の8カ月間、神奈川県横浜市にて感染管理認定看護師教育課程を学び、修了しました。

当院では2人目の感染管理認定看護師となります。患者さんや職員をはじめ地域の方々に感染から守れるよう従事していきたいと思っております。

【所属部署】

手術室・中央材料室で勤務しています。通常は手術看護に携わるとともに中央材料室では診療や手術で使用されるさまざまな医療器材の洗浄・消毒・滅菌作業を行っています。



濱田健二さんより
皆さまにメッセージを頂きました
のでご紹介します。



【現在の取り組み】

消化器外科を対象に手術部位感染調査を行っています。

手術後の創の感染発生率を算出し、要因を探り、少しでも手術をされる患者さんの術後感染を減少させ、早期離床や早期の社会復帰を目指しています。また、滅菌技士という役割もあり、滅菌保証の確立や質の高い洗浄・消毒・滅菌処理で、安全で安心して使用できる医療器材の提供を行っています。

【休日の過ごし方】

以前は野球やサーフィンなどに没頭していましたが、現在では肉体的な衰えもあり、もっぱら息子・娘と将棋や読書を少々、網とかごを持ってカブトムシ、セミ、バッタ、カマキリ、亀などを追っかける日々を過ごしています。



今後の抱負

手術室・中央材料室で業務を遂行する立場から、新たな視点で感染管理をとらえ、感染対策活動を実践していきたいと思っております。